

とちぎスポーツの活用による地域活性化推進戦略



スポまち！長官表彰2023
⑦ 栃木県

<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換

<目標内容>

- スポーツと組み合わせた観光・地域づくり等の推進により県内にスポーツツーリズムの普及を図り、県内外の交流人口の拡大を通じ、にぎわいの創出など県内を活性化
【KPI】スポーツ合宿等の相談団体数 300団体(2025)、大規模大会や国際大会の誘致 複数回開催(2025までに)
- スポーツを生かし、高齢者、女性、子ども、障害者など誰もがいきいきと暮らし活躍する地域づくりの推進
- スポーツを生かし、とちぎのブランド力向上、県民がふるさとに愛着と誇りを持てる地域の実現

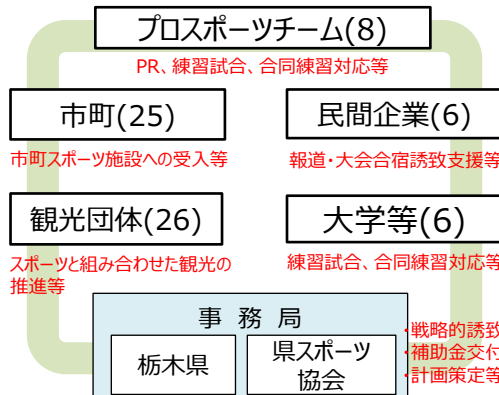
<PRポイント>

○いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会のレガシーを継承し、本県のスポーツを活用した「新しいとちぎ」づくりを推進！

そのため、スポーツと観光等の他産業をつなげる役割を担う新組織として、県、25市町、プロチーム、民間企業等で構成される『**栃木県スポーツコミッション**』を新たに設立し、本県の強みを最大限に生かした取組を推進

<継続的な取組を確保できる体制>

【栃木県スポーツコミッション:73団体】



<概要> 計画期間：～令和8年3月31日

<現状・課題>

- 令和4(2022)年に42年ぶりとなる第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び本県初開催の全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催され、『夢を感動へ。感動を未来へ。』のローガンのとおり、未来につながる大会に。
- 両大会の有形・無形のレガシーを確実に継承し、「新しいとちぎ」づくりにつなげていけるかが課題。

本県の資源・強み

国体・障スポレガシー



充実したスポーツ施設



本県の強み (Strength)

- ・東京圏からのアクセスの良さ
- ・山や川、湖など豊富な自然
- ・全国トップレベルの競技数を誇るプロスポーツチームの存在
- ・温泉、農産物、伝統工芸品、歴史・文化等の多様な地域資源 等

<総合的な取組内容>

栃木県SCが中核となり、本県の資源強みを最大限に生かした取組を推進



- ①大規模大会、スポーツイベント、合宿等の誘致
- ②スポーツと組み合わせた観光・地域づくり等の推進
- ③テーマ別スポーツツーリズムの推進 等

「スポーツツーリズムによる地域活性化」の実現

【フォローアップ欄】令和6年度以降における計画の進捗状況

各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：栃木県生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
- 地方スポーツ推進計画：栃木県スポーツ推進計画 2025
- 地方版総合戦略：とちぎ創生15戦略（第2期）
- 地域スポーツコミッション：栃木県スポーツコミッション

【問合せ先・電話番号】

栃木県生活文化スポーツ部
スポーツ振興課
TEL 028-623-3604

